第52期 定期大会

日時:令和7年10月24日(金) 14:00~

会場: ハートンホール 日本生命御堂筋ビル

ダイダン労働組合

大会次第

- 1. 開会の辞
- 2. 大会成立宣言
- 3. 議長選出
- 4. 副議長任命
- 5. 書記任命
- 6. 経過報告
 - 1)一般経過報告
 - 2)会計報告
 - I)一般会計
 - Ⅱ)特別会計(備闘積立金)
 - 3)監査報告
- 7. 前期活動総括
- 8. 選挙結果の確認
- 9. 議事
 - 1)第52期活動方針に関する件
 - 2) 第52期組合予算に関する件
- 10. 執行委員長挨拶
- 11. スローガン宣言
- 12. 閉会の辞

- 1. 開会の辞
- 2. 大会成立宣言
- 3. 議長選出
- 4. 副議長任命
- 5. 書記任命
- 6. 経過報告
 - 1)一般経過報告

第51期 ダイダン労働組合

活動報告書

我々、第51期の役員、中央委員および代議員は昨年度の選挙にて選出されました74名をもって編成し、 第51期のスローガン・運動方針を軸に組合活動を展開してまいりました。

以下に第51期(令和6年8月1日~令和7年7月31日)の活動内容をご報告申し上げます。

活動回数 44回(33回)

定期大会1回(1回)中央委員会 6回(6回)執行委員会 6回(6回)専門部会13回(4回)労使協議会 11回(11回)その他会議 7回(5回)

()内は前年度

			\neg
年	月	活 動 内 容	
6	8	◆■第1回執行委員会・中央委員会を開催	
		・第 51 期の運動方針、スローガンについて	
		■第2回中央委員会を開催	
		・スローガン選出	
		・定期大会、職場集会スケジュール確認	
	9	◇第1回労使協議会を開催	
		・通院休暇制定の件 ※中央委員承認可決	
		・服装の自由化について(10/1 施行)	
		■第3回中央委員会を開催	
		•職場集会実施報告	
		・定期大会について	

年	月	
	10	○三役挨拶を実施(東京)
		★第 51 期定期大会を開催(東京)
		・第 50 期の活動報告
		・第51期活動方針、予算、規程改定(活動手当増額)について ※承認可決
	11	◇第2回労使協議会を開催
		・奨学金返済支援制度要領新設の件 ※中央委員承認可決
		・継続雇用者取扱規程改正の件(公的資格取得手当支給) ※中央委員承認可決
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて交渉前の認識共有
		◆■第2回執行委員会・第4回中央委員会を開催
		・定期大会まとめ
		・現場訪問について(準備)
		・賃金関係の交渉方針について①
		・会計、経費精算システム導入について
		・組合員向けアンケート作成準備
		・顧問社労士による労働組合勉強会を開催
	12	◇第3回労使協議会を開催
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて①
		・事業部褒賞金廃止の件(2026年夏季賞与より廃止) ※中央委員承認可決
		■第5回中央委員会を開催
		・現場訪問について(調整)
		・組合員向けアンケート内容、展開スケジュールの確認
		◇第4回労使協議会を開催
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて②
7	1	◇第5回労使協議会を開催
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて③
		・諸手当(特別現場調整手当、現場手当、外勤営業手当、特別住宅手当等)について①
		◆第3回執行委員会を開催
		・賃金関係の交渉方針について②
		・労使懇談会議題について
		◇第 6 回労使協議会を開催
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて④
		・諸手当について②

年	月	活動内容
	2	◆第4回執行委員会を開催
		・賃金関係の交渉方針について③
		・組合員向けアンケート結果について
		●第 52 期労使懇談会を開催(東京)
		◇第7回労使協議会を開催
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて⑤
		・組合員向けアンケート実施報告
		・ダイダン企業型年金規約改正の件 ※中央委員承認可決
		◇第8回労使協議会を開催
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて⑥
		・役割給増額について
	3	◇第9回労使協議会を開催
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて⑦
		・諸手当について③
		・職員給与規程改正の件(公的資格取得手当支給基準変更、課長役割給増額)
		※中央委員承認可決
		・組合専従者の設置(案)について
	4	◎新入社員労働組合説明会を開催(八尾研修所)
		◆■◇第5回執行委員会・第6回中央委員会・第10回労使協議会を開催
		•現場訪問結果報告
		・レクリエーションについて
		・組合員向けアンケート結果について(まとめ、提出スケジュールの確認)
		・賃金関係の交渉方針について④
		・賞与、期末賞与、ベースアップについて⑧
		・職員就業規則改正の件(二重就職の禁止) ※中央委員承認可決
		・労働協約改正の件(組合員の範囲の変更) ※中央委員承認可決
	6	◆第6回執行委員会を開催
		・組合専従者の設置(案)について(顧問社労士との面談)
	7	▼第 52 期労働組合役員・委員選挙を実施
		◇第 11 回労使協議会を開催
		・意見書提出(コース B 転換要件緩和)
		・継続課題の確認
		・次期役員の報告
		▲その他多数、専門部ごとに活動を実施

第51期 決算報告書

令和 6年 8月 1日~令和 7年 7月 31日

1特別会計(備閱積立金)

収入	の部	支出の)部
備闘積立金	15,789,000	解約者返還	4,955,016
前期繰越金	103,252,441	次期繰越金	114,086,425
計	119,041,441	#H-	119,041,441

財産目録	近畿労働金庫	114,086,425

2.一般会計

収入の)部	7		支出	の部
組合費	39,195,397	活	動	費	50,579,613
受取利息	49,050	選	举	費	0
前期繰越金	161,634,639	次非	抈 繰走	或 金	150,299,473
81	200,879,086		計		200,879,086

活動費内訳

会 議 費	11,236,904	事務用品費	3,310,657
旅費交通費	6,282,965	保 険 料	254,670
通信費	227,588	雑 費	1,860,225
福利厚生費	10,628,757	従業員給料	887,819
広告宣伝費	220,000	活動手当費	6,998,000
調査研究費	1,430,578	パート代	7,241,450
	50,579,613		

財 産 目 録 近畿労働金庫	150,299,473
----------------	-------------

出資	金	近畿労働金庫	2,010,000
----	---	--------	-----------

上記御報告いたします。

令和 7年 8月 22日 財政部長 金 名 な 電

第51期 会計監查報告書

ダイダン労働組合 殿

別紙決算報告書類を監査いたしました結果、

正確適正であることを認め、ここに報告いたします。

令和 7年 8月 22日

会計監查員 木村 真夕 🌋



第51期組合活動総括

第51期 組合スローガン

二兎を追え! より良い賃金 より良い職場

第51期活動成果

- 1.調印·決議
 - ① 成果配分制度に関する協定書
 - ② 第96期年間賞与算定についての合意書
 - ③「職員給与規程」等の改正に関する協定書
 - ④ 「継続雇用者取り扱い規定」の改正に関する協定書
 - ⑤ 従業員への賃金引き上げ計画の表明書
 - ⑥ 年次有給休暇の計画的付与に関する協定書

2.意見書・要望書について

① コースBへの転換について (コースBの適用拡大)

第51期 組合活動方針

- 1. 労働時間の削減
 - ・適正な労働時間の管理と実態の調査
 - ・休暇取得の推進
 - 労働時間削減に向けた環境整備

2. 賃金の向上

- ・物価上昇に伴う継続した賃上げ要求
- 資格等級毎の適切な給与額の設定
- ・現場担当者の待遇改善

第51期 組合活動総括

51 期は、50 期に引き続き労働時間の削減、賃金の向上を活動方針として、活動を行って参りました。

社会的に大きな変化として 2024 年4月より 36 協定の上限規制が建設業にも適用されました。数年かけて時間外労働を抑える為の施策を会社と協議して検討してきましたが、2024 年からは罰則付の法律となり、時間外労働を規制内に抑えることは必達の課題でした。

制度の認識不足や、勘違いによる上限超過が数件あったようですが、表面上は全体的に良好な結果を得ることができているようです。

組合としては、アンケートにて実態調査を行い、組合員の生の声を吸い上げることに注力しました。結果として、以前よりも改善の傾向は見られるものの、法律に合わせて調整している方も一定数存在することが見えてきました。その結果を報告書として会社に提出し、問題提起と協議を行いました。アンケートにより傾向が見えてきたので、さらなる改善に向けて52期以降も継続して活動を行います。

また、現場訪問による意見収集を 50 期に引き続き行いました。文章やアンケートだけでは量ることのできない「生の声」の収集や中央委員・代議員の組合活動への参加による組合活動の活性化に取り組んだ結果、組合活動の認知度を上げ

ることができたと感じています。現場訪問にて収集した意見については、アンケート結果と共に執行部にて取りまとめて、 会社と各管理職へ展開しています。

賃金の向上の観点では、主にベースアップの協議と、成果配分制度の営業利益 80 億以上の部分についての協議を行いました。

等級ごとの年収シミュレーション表などを作成して会社と協議を行ってきましたが、結果的に組合員全員の年収がアップするような制度となりました。

今後もインフレなど世情が著しく変化していくことが予想されるので、都度柔軟に見直しと協議を行ってまいります。

主たる活動方針ではありませんでしたが、その他の改善も試みています。

一つは「コース B への転換条件の緩和」の意見書の提出を行いました。より柔軟な働き方を制度として取り入れることで、 人材の確保や離職率の低下を図ることができると考えています。ただし、頑張っている方や会社に貢献できるよう異動を 受け入れている方が不公平に感じないような給与体系や制度設計の見直しも必要だと思うので、合わせて今後の協議を 行っていきます。

また、「管理職になることの魅力のなさ」が大きな問題だと感じています。アンケート結果では約 61%の人が管理職になりたくないと回答しています。ダイダンに限った問題ではないと思いますが、より魅力のある管理職像を作っていくことが持続可能な会社を作っていくためには必要不可欠だと感じています。まずはアンケート結果からの問題提起を行いましたが、52期はこれらをよりブラッシュアップしていこうと考えています。

最後に、組合を取り巻く環境として、昨今の新卒採用の強化で、年々組合員数も増加しており、平均年齢も下がっています。

組合員の年齢層は20~60代と幅広いですが、若年層の新しい意見も取り入れながら、中高年層の多彩な経験を踏まえた意見もより重要になってくると感じています。人数の少ない層の声はどうしても小さくなってしまうので、これまで以上に積極的に意見等いただけるとより良い組合活動ができると思います。

話しやすい、相談しやすい雰囲気を作っていけるよう、執行部一同もより一層努力していきますので、今後も皆様の組合活動へのご協力を宜しくお願い致します。

8. 選挙結果の確認

別紙、第52期役員名簿、第52期専門部局名簿参照

9. 議事

1)第52期活動方針に関する件

第52期 組合活動方針(案)

第52期 組合活動方針(案)

1. 労働時間の削減

- ・適正な労働時間の管理と実態調査の継続
- ・休暇取得の推進
- ・労働時間削減に向けた環境整備

2. 賃金の向上

- ・物価上昇に応じた賃上げ要求の継続
- ・現成果配分制度最終年度に伴う新制度の交渉
- ・現場担当者の待遇改善

3. 魅力ある職場環境の整備

- ・魅力あるキャリアモデルの形成
- ・社内規程や職場環境における公平性の再精査
- ・エンゲージメント向上のための問題抽出

第52期 組合予算(案)

支出の部

勘定科目	第52 期予算	第51 期実績	第51 期予算	第50期実績	第50期予算
会議費	12,000,000	11,236,904	8,000,000	00 012 000	24 690 000
旅費交通費	6,500,000	6,282,965	5,000,000	28,213,226	34,680,000
通信費	300,000	227,588	300,000	295,229	350,000
福利厚生費	10,000,000	10,628,757	10,000,000	14,701,957	15,000,000
広告宣伝費	300,000	220,000	500,000	2,974,838	600,000
調査研究費	1,500,000	1,430,578	900,000	735,614	1,000,000
事務用品費	1,000,000	3,310,657	1,000,000	2,755,752	3,200,000
保険料	300,000	254,670	200,000	218,940	250,000
雑費	1,590,000	1,860,225	2,590,000	183,564	400,000
従業員給料	1,000,000	887,819	1,000,000	904,452	1,000,000
活動手当費	8,000,000	6,998,000	7,500,000	4,514,519	5,000,000
パート代	7,500,000	7,241,450	7,000,000	6,510,494	6,500,000
選挙費	10,000	0	10,000	760	20,000
計	50,000,000	50,579,613	44,000,000	62,009,345	68,000,000

収入の部

150,299,473	161,634,639	161,634,639	186,295,272	186,295,272
44,000,000	39,195,397	38,000,000	37,300,347	36,000,000
50,000	49,050	45,000	48,365	50,000
194,349,473	200,879,086	199,679,639	223,643,984	222,345,272
144,349,473	150,299,473	155,679,639	161,634,639	154,345,272
2,010,000	2,010,000	2,010,000	2,010,000	2,010,000
	44,000,000 50,000 194,349,473 144,349,473	44,000,000 39,195,397 50,000 49,050 194,349,473 200,879,086 144,349,473 150,299,473	44,000,000 39,195,397 38,000,000 50,000 49,050 45,000 194,349,473 200,879,086 199,679,639 144,349,473 150,299,473 155,679,639	44,000,000 39,195,397 38,000,000 37,300,347 50,000 49,050 45,000 48,365 194,349,473 200,879,086 199,679,639 223,643,984 144,349,473 150,299,473 155,679,639 161,634,639

- 10. 執行委員長挨拶
- 11. スローガン宣言

第52期 ダイダン労働組合スローガン

一人ひとりが主人公 増やそう賃金 減らそう負担 小さな意見が大きな一歩

12. 閉会の辞

発行日 令和7年10月24日

発行責任者 第 52 期ダイダン労働組合 書記長 西林 知哉